

関係者各位

国際基幹教育院長

金沢大学国際基幹教育院高等教育開発・支援部門特任助教（IR 担当）の公募について

国立大学法人金沢大学では、平成 26 年度文部科学省「大学教育再生加速プログラム（テーマ I・II 複合型）」遂行にあたり、学修過程・成果の可視化による学修評価の定量的評価（IR）と IR に関する研修を中心とした教職員研修（SD）について活躍いただける特任助教一名を募集することとなりました。適任者の推薦、応募に関して、関係各位にご周知下さいますようお願い申し上げます。

なお、本事業の詳細については、以下の URL をご覧ください。

<http://apuer.adm.kanazawa-u.ac.jp/>

http://herd.w3.kanazawa-u.ac.jp/post_information/20219/

1. 公募人員： 特任助教（IR 担当）1 名
2. 所属： 金沢大学 国際基幹教育院高等教育開発・支援部門（石川県金沢市角間町）
部門の詳細については、下記 URL をご覧ください。
<http://herd.w3.kanazawa-u.ac.jp/>
3. 職務内容：
 - (1) 学修支援のための教学データの分析・学修評価（IR）
 - (2) IR に関する研修を中心とした教職員研修の開発・実施（SD）
 - (3) 大学の IR(Institutional Research)と SD(Staff Development)に係る調査・研究
 - (4) 共通教育における授業担当
4. 勤務形態： 常勤の任期付特任助教
任期：平成 30 年 7 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
なお、今後の予算、業務評価によって、平成 31 年 4 月 1 日以降も、年度単位で、契約が延長される場合がある。
5. 応募条件：
必須要件
 - (1) 大学院修士課程修了または、業務経験等によりそれと同等以上の能力を有すると認められる者
 - (2) 他の教職員と協働で、研修の企画・実施ができる者

- (3) IR について理解し、エクセルによる統計処理・データ分析等の経験を有する者

望ましい要件

- (4) IR（教学データ分析等）に関する業務経験を有する者
- (5) 教職員研修の企画・実施において、実績がある者
- (6) 学修支援・大学組織について理解を有する者
- (7) データベースの知識を有する者

6. 着任時期：平成30年7月1日以降のできるだけ早い時期

7. 提出書類：

(1) 履歴書（様式自由,下記の項目を記載）

①氏名（自筆のこと）、②写真貼付、③生年月日、④現住所及び連絡先（電話、メールアドレス）、⑤学歴（高校卒業以降について記載）、⑥職歴（全ての職歴を記載のこと）、⑦学会及び社会における活動など、⑧資格・賞罰（学位など）

(2) 業績目録(様式自由 著書、論文、学会発表など)

(3) 業務や調査・研究等の実績を示す資料（コピー可）

(4) IR/SDに関連した企画案（様式自由 A4 3枚以内）

(5) 応募者について照会できる方2名のリスト（氏名と連絡先）

8. 応募締切：平成30年5月2日（水）必着

9. 応募書類の提出先：

〒920-1192 石川県金沢市角間町

金沢大学学生部基幹教育支援課基幹教育管理係

金沢大学大学教育再生加速プログラム特任助教選考担当 宛

「特任助教（IR担当）応募書類在中」と朱書のこと。（書留又は簡易書留）

10. 問い合わせ先：

〒920-1192 石川県金沢市角間町

金沢大学 国際基幹教育院高等教育開発・支援系 教授 吉永 契一郎

TEL/FAX：076-264-5864

電子メール：yoshinaga@staff.kanazawa-u.ac.jp

11. 審査方法：一次審査（書類審査）及び 二次審査（面接（旅費は本人負担））

12. その他：個人情報 は本件以外の目的には使用しません。

なお、提出いただいた書類は原則として返却しません。

※金沢大学では、教員の英語による教授能力の向上、英語による開講科目の増設等を前提とした英語教育の強化に取り組んでいます。

※金沢大学では、男女共同参画を積極的に推進しています。詳しくは下記のURLをご参照ください。(<http://cdl.w3.kanazawa-u.ac.jp/index.html>)

※特任教員の就業規則については、次のURLをご覧ください。

「国立大学法人金沢大学特任教員の就業に関する規則」

<https://www.kanazawa-u.ac.jp/wp-content/uploads/2018/03/special1.pdf>